

2 期連続売上高、輸出販売台数 過去最高を記録！

ビー・フォワード 第 16 期の決算を発表

売上高が過去最高の 671 億円に

越境 EC サイト「beforward.jp」(<https://www.beforward.jp/>) を運営する株式会社ビー・フォワード（本社：東京都調布市 代表取締役：山川博功 以下当社）は、第 16 期（2018 年 7 月～2019 年 6 月）の決算において、売上高が過去最高の対前年比 17.7%増の 671 億 4,514 万円（前年実績 570 億 3,577 万円）に、主力商品である中古車輸出台数は対前年比 11%増の 16 万 6,745 台となりました。

当会計年度における市場状況は、昨年 9 月の自然災害の被害により車両破損、処分を強いられ、仕入れ再開まで大きな損害を受けることとなりました。また、一部の国に中古車輸入規制の強化や、取引国ジンバブエ、コンゴ民主共和国では国内の混乱や暴動を防ぐため、数日間にわたるネット遮断があり、EC サイトから注文を受けるビー・フォワードにとっては大きな痛手となりました。

しかしながら、下記の取り組みにより売上は好調に推移し、2018 年度全体では 671 億 4,514 万円(前期比 117%)、16 万 6,745 台(111%)を販売・輸出し、2 期連続で過去最高を記録することができました。今後の課題を含め 2018 年度の取り組み、成果は下記の通りです。

現地基盤強化では、エージェントオフィスの整備を進め 100 店舗まで開拓を目標としておりましたが、27 か国に提携企業 60 社、90 店舗までの拡大となりました。今後も当社サイトで販売された中古車の通関サービス、購入代金の日本への送金サポート、輸入書類手続きのサポート、港から最寄りの都市までの配送サービス（シティーデリバリーサービス）、アフターサービスなど、現地のニーズにこたえたきめ細やかなサービスの拡充に努めるため、エージェントオフィスの開拓を続けて参ります。

三国間貿易では、仕入れ対象国を 2 か国増やし、韓国をはじめとするシンガポール、タイ、UAE、ジョージア、オランダ、ドイツ、USA、UK の計 9 か国より仕入れを行っております。掲載台数は 30,000 台を超え、販売台数も 18,224 台(前期比 306%)と伸ばすことができました。今期は仕入れ対象国 3 か国を新たに開拓し、掲載台数 45,000 台を目標としています。また、国内では、2018 年より行っている他社の車両を代理で掲載し販売・輸出するサービスを強化し、2019 年度では掲載台数 23,000 台を目指します。

オートパーツ販売事業では、掲載数の大幅な増加に伴い、販売・輸出も売上高 4 億 2157 万円（前年比 159%）と大きな伸びを見せています。今後も、アメリカ、カリブ海の販売エリアを拡大し世界に必要なオートパーツを届けて参ります。加えて、本格的に取り組みを始めたスマートフォンやノートパソコン、家電製品、古着などは、「ヤフオク！」商品の購入代行・販売を始めとする複数の企業と連携を進め、掲載数は 700,000 点と格段に増え、販売数は 220%増の 4,440 点となりました。

第 17 期は、中古車の輸出台数は今期比 14%増の 19 万台、売上高は今期比 13%増の 760 億円の計画です。

※本決算報告に記載されているデータや予測、本決算報告の発表日現在において入手可能なデータに基づくもので、種々の要因により影響を受けることがありますので、実際の業績は見込から異なる可能性があります。

【取材・本件に関する問い合わせ】（土日を除く 10:00～17:00）

株式会社ビー・フォワード 社長室 広報グループ TEL:042-440-3445 mail:contact@beforward.jp

担当：大島 亜也奈（おおしま あやな）